



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 IDEC株式会社

コード番号 6652 URL <http://www.idec.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 船木 俊之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理担当 (氏名) 西山 嘉彦

TEL 06-6398-2500

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	31,712	17.7	2,170	35.0	2,494	37.3	1,635	65.0
26年3月期第3四半期	26,936	26.0	1,608	43.2	1,817	42.8	991	△32.5

(注)包括利益 27年3月期第3四半期 3,264百万円 (49.2%) 26年3月期第3四半期 2,187百万円 (11.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	54.22	54.11
26年3月期第3四半期	33.56	33.46

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	49,943	31,779	63.2
26年3月期	45,778	29,029	62.9

(参考)自己資本 27年3月期第3四半期 31,564百万円 26年3月期 28,801百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
27年3月期	—	15.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	10.1	2,800	19.6	2,800	12.8	1,700	16.8	56.60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	38,224,485 株	26年3月期	38,224,485 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	7,994,085 株	26年3月期	8,209,644 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	30,169,868 株	26年3月期3Q	29,542,820 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続きは完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	12
(1) 連結業績概要	12
(2) 製品別売上高	12
(3) 販売地域別売上高	13
(4) 受注実績	14
(5) キャッシュ・フローの状況	14
(6) 設備投資額	14
(7) 減価償却費	14
(8) 研究開発費	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国においては民需を中心に堅調に推移したものの、アジア地域においては、中国経済の減速の兆しや、東南アジア地域経済においても政治的要因などの影響により減速傾向で推移するなど、景気は足踏み状態で推移しました。わが国経済においては、個人消費が伸び悩みましたが、政策効果などもあり概ね堅調に推移しました。当社グループを取り巻く環境については、当社が所属する社団法人日本電気制御機器工業会の出荷高が輸出を中心に前年を上回る水準で推移してきましたが、秋以降は力強さを欠く展開ともなっております。

このような状況の中、国内売上高は、制御用操作スイッチや安全機器、産業用LED照明などの主力製品の売上が伸長したことに加え、新規事業として取り組んでいる太陽光発電関連ビジネス事業においては、産業向け案件を中心に売上が増加し、198億5千8百万円（前年同期比15.6%増）となりました。また、海外売上高は、北米地域やアジア・パシフィック地域を中心に、制御用操作スイッチやリレーなどの制御機器製品、プログラマブルコントローラなどの制御装置およびFAシステム製品の売上が伸長し、118億5千3百万円（前年同期比21.5%増）となりました。

利益面におきましては、営業利益は、前年同期に比べ、主として増収効果による利益増により、5億6千2百万円増益の21億7千万円（前年同期比35.0%増）となりました。経常利益は、前年同期に比べ、為替差益の計上や増収効果による利益増により、6億7千7百万円増益の24億9千4百万円（前年同期比37.3%増）となりました。

四半期純利益は、前年同期に比べ、新株予約権戻入益の計上に加え、増収効果による利益増により、6億4千4百万円増益の16億3千5百万円（前年同期比65.0%増）となりました。

なお、当期における対米ドルの平均レートは、106.73円（前年同期は99.37円で7.36円の円安）となりました。

(セグメント別の業績)

## 【日本】

輸出企業を中心とした景気回復基調を背景に、主力製品である制御用操作スイッチなどの制御機器製品群、プログラマブルコントローラやバーコードを中心としたAUTO-ID（自動認識）機器などの制御装置及びFAシステム製品群、新規事業として取り組んでいる太陽光発電関連ビジネス事業の売上が伸長した結果、売上高は、前年同期に比べ、32億8千5百万円増収の215億4千3百万円（前年同期比18.0%増）となり、営業利益は、前年同期に比べ、1億9千4百万円増益の10億4千3百万円（前年同期比22.9%増）となりました。

## 【北米】

円安に伴い円換算での売上高が増加したことに加え、現地通貨ベースにおきましても、米国経済が民需の牽引などで堅調に推移したことにより、前年同期に比べて、売上高、営業利益共に伸長しました。特に制御用操作スイッチなどの制御機器製品群及びプログラマブルコントローラなどの制御装置及びFAシステム製品群が伸長した結果、売上高は、前年同期に比べ、5億9千万円増収の42億円（前年同期比16.4%増）となり、営業利益は、前年同期に比べ、1億5百万円増益の3億8千5百万円（前年同期比37.8%増）となりました。

## 【欧州】

円安に伴い円換算での売上高が増加したことに加え、現地通貨ベースにおきましても、欧州地域における景気持ち直しの動きにより、当第3四半期累計期間は増収となりました。特に主力製品である制御用操作スイッチなどの制御機器製品群の売上が増加した結果、売上高は、前年同期に比べ、5千5百万円増収の6億1千4百万円（前年同期比9.9%増）となり、営業利益は、前年同期に比べ、1千万円減益の3千2百万円（前年同期比23.7%減）となりました。

## 【アジア・パシフィック】

東南アジア地域における政治情勢の不透明感による景気の足踏み感があつたものの、中国経済の拡大景気により、特に中国地域において主力製品である制御用操作スイッチや制御用リレーなどの制御機器製品群の売上高が伸長した結果、売上高は、前年同期に比べ、8億4千4百万円増収の53億5千3百万円（前年同期比18.7%増）となり、営業利益は、前年同期に比べ、2億9千2百万円増益の7億2千2百万円（前年同期比68.0%増）となりました。

(製品種類別の売上高)

**【制御機器製品】**

日本においては、景気回復基調を背景に、主力製品である制御用操作スイッチ及び安全スイッチの売上が伸長しました。また、北米やアジア・パシフィックを中心とした海外地域においても、各地域における景気を持ち直しの動きや景気拡大傾向により、制御用操作スイッチや制御用リレーが堅調に推移致しました。その結果、売上高は、前年同期に比べ、26億2千3百万円増収の167億4千5百万円（前年同期比18.6%増）となりました。

※HMI（Human Machine Interface：人と機械が触れ合う環境）の核となる盤面機器「制御用操作スイッチ」、「表示灯」や、産業現場の安全を実現する「安全関連製品」のほか、「制御用リレー」、「サーキットプロテクタ」、「センサ」のほかに、主として機械・装置に使用される「産業用LED関連製品」などの製品群です。

**【制御装置及びFAシステム製品】**

日本においては、景気回復基調を背景に、バーコードを中心としたAUTO-ID（自動認識）機器の売上が伸長しました。また北米地域においては、米国市場が堅調に推移したことなどにより、プログラマブルコントローラが堅調に推移しました。その結果、売上高は、前年同期に比べ、14億4千万円増収の45億6千5百万円（前年同期比46.1%増）となりました。

※機械・装置の頭脳の役割をする「プログラマブルコントローラ」や、快適な機械・装置の操作環境を実現する「プログラマブル表示器」、「ペンダント」などの製品群です。

**【制御用周辺機器製品】**

日本においては、景気回復基調を背景に、端子台や電源機器などの売上が伸長したこと、北米地域においては、米国市場が堅調に推移したことなどにより電源機器が伸長したことにより、売上高は、前年同期に比べ、3億4千8百万円増収の38億9千9百万円（前年同期比9.8%増）となりました。

※機械・装置などの制御部分の基礎として制御盤などに使用される機器「スイッチング電源」、「通信ターミナル」、「端子台」、「ソケット」、「コントロールボックス」などの製品群です。

**【防爆・防災関連機器製品】**

日本経済は堅調に推移したものの、防爆関連製品の売上が伸び悩んだこともあり、売上高は、前年同期に比べ、1千6百万円減収の11億1千1百万円（前年同期比1.4%減）となりました。

※石油・化学プラントをはじめとした、爆発性のガスが存在する産業現場での事故を未然に防ぐ「本質安全防爆機器」、「耐圧防爆機器」、「安全増防爆機器」や「防災機器及び関連機器」などの製品群です。

**【その他の製品】**

日本において、新規事業として取り組んでおります太陽光発電用電力マネジメントシステムなどの環境関連製品の売上が増加した結果、売上高は、前年同期に比べ、3億7千9百万円増収の53億9千万円（前年同期比7.6%増）となりました。

※HMI（Human Machine Interface：人と機械が触れ合う環境）をトータルな視点から考え、最適環境を提案・構築する融合型製品「HMIソリューション製品」、「セキュリティ製品」、環境問題に対応した、工場や商業用施設向け「施設用LED照明機器」、再生可能エネルギーの利用を促進する「産業用・家庭用太陽光発電用電力マネジメントシステム関連製品」や土壌・水質浄化にも活用可能な「微細気泡発生装置（GALF）」などの製品群です。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産の額は、前連結会計年度末より41億6千4百万円増加し、499億4千3百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が9億2百万円、太陽光発電関連ビジネス事業の推進によりたな卸資産が20億4千7百万円増加したことによるものです。

負債の額は、前連結会計年度末より14億1千4百万円増加し、181億6千3百万円となりました。これは主に、前受金が6億4千7百万円減少した一方で、支払手形及び買掛金等の仕入債務が16億6千7百万円、借入金が増加した2億2千2百万円増加したことによるものです。

純資産の額は、主に利益剰余金が9億8千6百万円、為替換算調整勘定のマイナス残高が15億1千5百万円減少したことにより、前連結会計年度末より27億5千万円増加し、317億7千9百万円となりました。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より2千9百万円減少し、77億1千4百万円となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、12億5千4百万円の収入となりました。これは主に、太陽光発電関連ビジネス事業の推進により、たな卸資産が12億7千6百万円増加した一方で、税金等調整前四半期純利益を24億9千1百万円計上したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、8億7千9百万円の支出となりました。これは主に、太陽光発電所等の有形固定資産を取得したことより8億2千7百万円、株式会社コーネット及び株式会社コーネットシステムの株式を取得したことにより1億2千2百万円を支出したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、8億2千4百万円の支出となりました。これは主に、ストックオプションの行使により1億5千6百万円の収入となった一方で、配当金の支払いにより8億8千7百万円を支出したことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年5月9日付「平成26年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」からの変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結会計期間において、連結子会社であるI D E C D A T A L O G I C株式会社は、同じく連結子会社であったデータロジックADC株式会社を吸収合併し、I D E C A U T O - I D S O L U T I O N S株式会社に変更しております。

また、株式会社コーネット、株式会社コーネットシステムは株式を取得したため、連結の範囲に含めております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

連結子会社は、当第3四半期連結会計期間を含む当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が395百万円減少し、利益剰余金が254百万円増加しております。なお、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,743	7,714
受取手形及び売掛金	5,919	6,821
有価証券	1,133	1,205
商品及び製品	3,741	5,402
仕掛品	1,138	1,563
原材料及び貯蔵品	2,677	2,637
前渡金	154	450
繰延税金資産	641	694
その他	572	721
貸倒引当金	△39	△44
流動資産合計	23,683	27,167
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,010	9,093
機械装置及び運搬具（純額）	778	1,123
工具、器具及び備品（純額）	992	863
土地	7,591	7,881
リース資産（純額）	244	246
建設仮勘定	285	290
有形固定資産合計	18,903	19,499
無形固定資産		
ソフトウェア	392	324
リース資産	3	1
のれん	370	443
その他	85	99
無形固定資産合計	851	868
投資その他の資産		
投資有価証券	857	1,053
長期貸付金	603	597
繰延税金資産	416	242
その他	560	611
貸倒引当金	△97	△97
投資その他の資産合計	2,339	2,407
固定資産合計	22,095	22,775
資産合計	45,778	49,943



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,373	4,511
電子記録債務	—	1,529
短期借入金	5,897	6,270
1年内返済予定の長期借入金	83	33
リース債務	127	106
未払法人税等	293	476
未払金	773	559
未払費用	1,465	1,042
前受金	873	225
預り金	733	870
賞与引当金	—	389
その他	272	222
流動負債合計	14,893	16,238
固定負債		
社債	—	50
長期借入金	25	424
リース債務	132	159
退職給付に係る負債	1,435	1,065
役員退職慰労引当金	57	67
資産除去債務	66	88
長期未払金	138	67
その他	—	3
固定負債合計	1,856	1,925
負債合計	16,749	18,163
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,056	10,056
資本剰余金	9,722	9,721
利益剰余金	16,139	17,126
自己株式	△7,045	△6,860
株主資本合計	28,873	30,044
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	117	168
為替換算調整勘定	△72	1,443
退職給付に係る調整累計額	△117	△91
その他の包括利益累計額合計	△72	1,520
新株予約権	61	12
少数株主持分	166	202
純資産合計	29,029	31,779
負債純資産合計	45,778	49,943

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	26,936	31,712
売上原価	15,672	19,052
売上総利益	11,263	12,659
販売費及び一般管理費	9,655	10,489
営業利益	1,608	2,170
営業外収益		
受取利息	16	22
受取配当金	11	10
為替差益	148	288
受取賃貸料	72	77
持分法による投資利益	11	17
その他	80	54
営業外収益合計	341	470
営業外費用		
支払利息	43	33
減価償却費	38	51
その他	50	60
営業外費用合計	131	146
経常利益	1,817	2,494
特別利益		
負ののれん発生益	15	—
固定資産売却益	4	4
退職給付制度終了益	100	—
新株予約権戻入益	—	26
特別利益合計	119	30
特別損失		
段階取得に係る差損	8	—
減損損失	211	30
固定資産売却損	10	2
固定資産廃棄損	10	1
特別損失合計	241	34
税金等調整前四半期純利益	1,695	2,491
法人税、住民税及び事業税	627	868
法人税等調整額	65	△29
法人税等合計	693	839
少数株主損益調整前四半期純利益	1,002	1,651
少数株主利益	11	15
四半期純利益	991	1,635

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,002	1,651
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	103	51
為替換算調整勘定	1,082	1,536
退職給付に係る調整額	—	25
その他の包括利益合計	1,185	1,613
四半期包括利益	2,187	3,264
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,162	3,228
少数株主に係る四半期包括利益	25	36

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	欧州	アジア・ パシフィック	
売上高					
外部顧客への売上高	18,257	3,610	559	4,509	26,936
セグメント間の 内部売上高又は振替高	2,649	60	0	2,374	5,085
計	20,906	3,671	559	6,884	32,022
セグメント利益	849	279	42	430	1,601

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,601
セグメント間取引消去	6
四半期連結損益計算書の営業利益	1,608

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	欧州	アジア・ パシフィック	
売上高					
外部顧客への売上高	21,543	4,200	614	5,353	31,712
セグメント間の 内部売上高又は振替高	3,278	39	0	3,484	6,801
計	24,821	4,239	614	8,837	38,513
セグメント利益	1,043	385	32	722	2,184

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,184
セグメント間取引消去	△13
四半期連結損益計算書の営業利益	2,170

## 4. 補足情報

## (1) 連結業績概要

## ①第3四半期連結累計期間

(単位：百万円、%)

	平成26年3月期				平成27年3月期			
	第3四半期	前年同期比	通期	前年比	第3四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
売上高	26,936	126.0	36,319	123.8	31,712	117.7	40,000	110.1
営業利益	1,608	143.2	2,342	163.3	2,170	135.0	2,800	119.6
経常利益	1,817	142.8	2,482	146.4	2,494	137.3	2,800	112.8
四半期(当期)純利益	991	67.5	1,456	78.3	1,635	165.0	1,700	116.8

## ②四半期別推移

(単位：百万円、%)

	平成26年3月期				平成27年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	7,646	9,975	9,314	9,383	9,270	11,760	10,681	—
営業利益	124	887	597	734	529	890	750	—
経常利益	175	900	742	665	469	1,101	923	—
四半期純利益	24	522	444	465	191	837	606	—

## (2) 製品別売上高

## ①第3四半期連結累計期間

(単位：百万円、%)

	平成26年3月期				平成27年3月期			
	第3四半期	前年同期比	通期	前年比	第3四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
制御機器製品	14,122	112.4	19,416	115.4	16,745	118.6	20,000	103.0
制御装置及びFAシステム製品	3,124	125.3	4,301	125.1	4,565	146.1	5,100	118.6
制御用周辺機器製品	3,551	102.5	4,930	107.3	3,899	109.8	5,200	105.5
防爆・防災関連機器製品	1,127	100.3	1,594	104.0	1,111	98.6	1,700	106.6
その他の製品	5,011	288.4	6,076	205.4	5,390	107.6	8,000	131.6
合計	26,936	126.0	36,319	123.8	31,712	117.7	40,000	110.1

## ②四半期別推移

(単位：百万円、%)

	平成26年3月期				平成27年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
制御機器製品	4,495	4,819	4,807	5,294	5,299	5,631	5,814	—
制御装置及び F Aシステム製品	1,022	1,091	1,010	1,177	1,291	1,817	1,456	—
制御用 周辺機器製品	1,128	1,229	1,192	1,378	1,264	1,340	1,294	—
防爆・防災 関連機器製品	318	417	391	467	347	406	357	—
その他の製品	681	2,417	1,912	1,065	1,067	2,564	1,758	—
合計	7,646	9,975	9,314	9,383	9,270	11,760	10,681	—

## (3) 販売地域別売上高

## ①第3四半期連結累計期間

(単位：百万円、%)

	平成26年3月期				平成27年3月期			
	第3四半期	前年 同期比	通期	前年比	第3四半期	前年 同期比	通期予想値	前年比
国内売上高	17,178	123.4	23,108	121.0	19,858	115.6	25,500	110.3
海外売上高								
北米	3,575	128.9	4,894	124.6	4,167	116.6	—	—
欧州	1,558	153.9	2,065	141.7	1,358	87.2	—	—
アジア・ パシフィック	4,545	125.0	6,140	128.6	6,230	137.0	—	—
その他の地域	78	209.9	111	138.3	97	124.9	—	—
海外売上高 計	9,758	130.8	13,211	129.0	11,853	121.5	14,500	109.8
合計	26,936	126.0	36,319	123.8	31,712	117.7	40,000	110.1

## ②四半期別推移

(単位：百万円、%)

	平成26年3月期				平成27年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
国内売上高	4,493	6,624	6,060	5,930	5,499	7,693	6,665	—
海外売上高								
北米	1,240	1,186	1,148	1,319	1,331	1,367	1,468	—
欧州	520	546	492	506	505	516	336	—
アジア・ パシフィック	1,381	1,567	1,597	1,594	1,908	2,132	2,188	—
その他の地域	11	50	16	33	24	50	22	—
海外売上高 計	3,153	3,351	3,253	3,453	3,770	4,066	4,015	—
合計	7,646	9,975	9,314	9,383	9,270	11,760	10,681	—

## (4) 受注実績

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円、%)

	平成26年3月期第3四半期				平成27年3月期第3四半期			
	受注高	前年同期比	受注残高	前年比	受注高	前年同期比	受注残高	前年比
日本	19,686	135.6	3,951	181.9	20,076	102.0	3,973	100.6
北米	3,582	126.9	102	76.1	4,151	115.9	153	149.4
欧州	596	139.5	147	143.6	638	107.1	158	107.2
アジア・ パシフィック	4,318	141.5	934	129.6	4,742	109.8	828	88.6
合計	28,183	135.4	5,136	164.0	29,609	105.1	5,113	99.6

## (5) キャッシュ・フローの状況

四半期別推移

(単位：百万円)

	平成26年3月期				平成27年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	203	1,763	303	2,362	△843	1,087	1,010	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,015	△582	△1,297	401	△270	△499	△109	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	82	△60	△516	△1,434	△55	△244	△524	—
現金及び現金同等物期末残高	6,490	7,601	6,499	7,743	6,531	7,096	7,714	—

## (6) 設備投資額

(単位：百万円、%)

	平成26年3月期				平成27年3月期			
	第3四半期	前年同期比	通期	前年比	第3四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
連結	1,989	51.4	2,277	39.9	1,062	53.4	1,400	61.5

## (7) 減価償却費

(単位：百万円、%)

	平成26年3月期				平成27年3月期			
	第3四半期	前年同期比	通期	前年比	第3四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
連結	1,227	125.7	1,699	127.3	1,222	99.6	1,700	100.0

## (8) 研究開発費

(単位：百万円、%)

	平成26年3月期				平成27年3月期			
	第3四半期	売上比	通期	売上比	第3四半期	売上比	通期予想値	売上比
連結	1,377	5.1	1,857	5.1	1,643	5.2	2,000	5.0